

市長挨拶

「暮らしやすさ実感都市」をめざして

伊勢原市は、秀峰大山の麓、恵まれた自然環境や温暖な気候、貴重な歴史・文化を生かし、発展を遂げてまいりました。

近年では、日本遺産「大山詣り」の認定や新東名・伊勢原大山インターチェンジの開設などを契機に、ますます成長を続けています。

今後も、誰もが市民としての誇りを持ち、安心して暮らし続けることができる「暮らしやすさ実感都市 伊勢原」をめざし、全力で取り組んでまいります。

伊勢原市が取り組む地方創生の取組に対しまして、企業の皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

伊勢原市長 高山 松太郎



寄附の流れ -3steps-

Step.1 寄附の申し出

寄附申出書※に必要事項をご記入の上、経営企画課までご提出ください。
内容確認後、寄附金のお支払い方法等についてご案内いたします。

※寄附申出書は市ホームページに掲載しています

Step.2 寄附金の納付

お申し出いただいた寄附金をご納付ください。
入金確認後、受領証をお送りいたします。

Step.3 税の申告

受領証に基づき、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）である旨を税務署に申告し、税額控除を受けてください。

伊勢原市企業版ふるさと納税 ホームページ
<https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2021090300045/>



伊勢原市 〒259-1188 神奈川県伊勢原市田中348

問い合わせ先

企画部経営企画課

電話：0463-94-4845 F A X：0463-93-2689

E-mail：kikaku@isehara-city.jp

伊勢原市 企業版ふるさと納税

地方創生応援税制

企業版ふるさと納税で 伊勢原市を元気にしましょう!

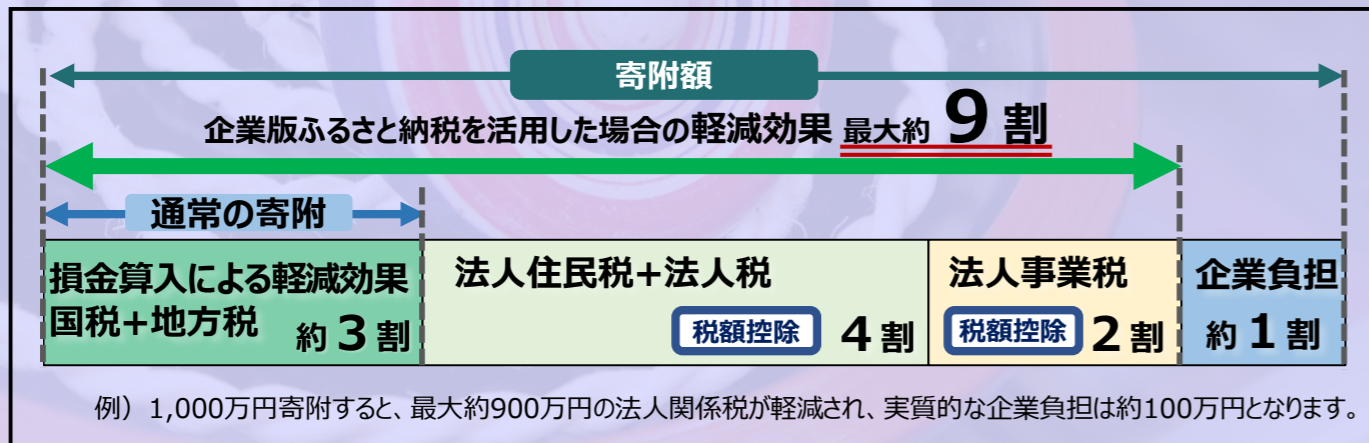


本紙のモチーフ 【大山こま】
よく回ることから「運が付いて回る」と商売繁盛や家内安全などの縁起物として人気があります。
本市の公式イメージキャラクター「クルリン」も大山こまの帽子をかぶっています。



企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税は、企業が地方公共団体の地方創生の取組に対して寄附を行った場合に、税制上の優遇を受けられる制度です。



寄附の条件

- ◆ 伊勢原市外に本社がある企業様が対象です。
- ◆ 寄附をすることの代償として、伊勢原市から経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

企業版ふるさと納税のメリット

- ▶ 寄附は10万円からできます
1回あたり10万円から寄附ができるため、利用しやすい制度です。
- ▶ 税負担の軽減効果が従来の寄附の3倍
通常の寄附の場合の損金算入（寄附額の約3割）と合わせて、寄附額の最大約9割に相当する額が軽減されます。
- ▶ 企業のイメージUPに貢献
市ホームページ等で、寄附をいただいた企業様をご紹介します。
また、地方創生やSDGsに取り組む企業としてのPRになります。



特に寄附を募集する事業（令和5年度）

子育て応援



- ・小児医療費助成の所得制限を撤廃！
- ・安心して妊婦健診を受診するための経済支援！
- ・快適に利用できる乳幼児健診環境を整備！
- ・アフターコロナの小中学生の楽器演奏を応援！



健康増進

- ・習慣化アプリによる市民の健康管理



防犯対策

- ・防犯灯の設置
- ### 脱炭素
- ・EVカーシェアなど

その他 地方創生プロジェクト

- 地域産業の振興による新たな雇用の創出
- 魅力発信による多彩な人の流れの創出
- 子育て世代の希望に応え、選ばれるまちの創出
- 持続可能な地域社会と健康で快適な暮らしの創出

いせはら元気創生

